

# 神奈川県微生物検査情報

<http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/>

神奈川県衛生研究所

## 第230号

平成24年2月29日発行  
病原体検出は平成23年12月分

表1 病原体検出状況(保健所等別) 平成23年12月

	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査											病原体定点 1				その他の医療機関	合計		
	平塚保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所	茅ヶ崎保健福祉事務所	三崎保健福祉事務所	秦野保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所	大和保健福祉事務所	足柄上保健福祉事務所	県域外発生関連調査	横須賀市保健所	藤沢市保健所	計	小児科	インフルエンザ			眼科	基幹
腸管出血性大腸菌(EHEC)							2					2							2
その他の大腸菌 2										1		1	1						2
サルモネラ 07群			1									1							1
サルモネラ 039群										1		1							1
エロモナス ソブリア													1						1
カンピロバクター・ジェジュニ		1				3		1		2	1	8							8
黄色ブドウ球菌								1		1		2							2
ウエルシュ菌										1		1							1
A群溶血レンサ球菌													6						6
マイコプラズマ・ニューモニエ													1					7	8
計		1	1			3	2	2		6	1	16	9					7	32
インフルエンザ AH3	5											5	10	1			1	1	18
インフルエンザ B					4							4							4
バラインフルエンザ 2													1						1
R S													4						4
コクサッキー A16													6						6
アデノ(型未決定)													3						3
ノロ			2	3			3	5	13	38		64	36						100
サボ													1						1
アストロ													1						1
オリエンチア ツツガムシ								1				1							1
計	5		2	3	4		3	6	13	38		74	62	1			1	1	139
合計	5	1	3	3	4	3	3	2	8	13	44	1	90	71	1		1	8	171

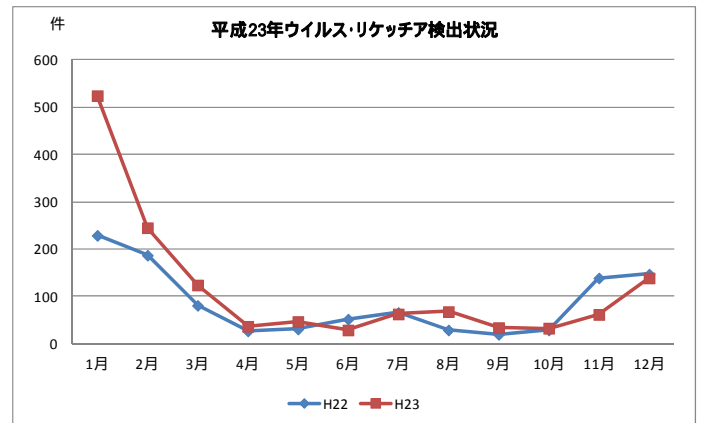
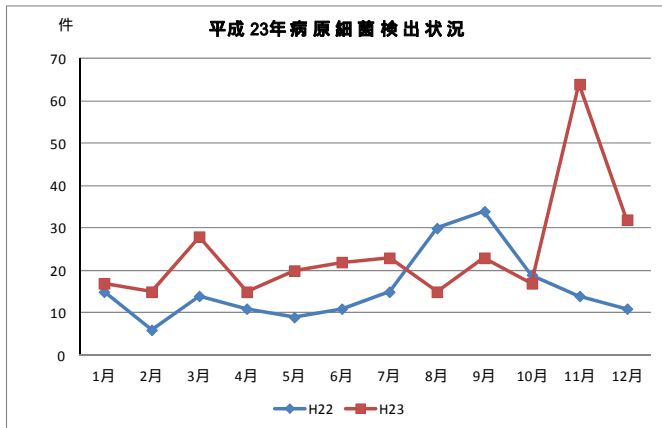
1: 病原体定点の検出数は横須賀市、藤沢市も含めた定点の合計を計上した。( )は海外渡航者数。

2: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

### <検出状況>

12月の病原体検出数は合計171件、細菌は32件、ウイルス・リケッチアは139件であった。

平成23年の病原体検出総数は合計1696件で昨年(1188件)より508件増加し、細菌は104件、ウイルスは404件の増加であった。



感染症および食中毒発生に伴う行政検査等では、細菌が16件、ウイルス・リケッチアが74件検出された。

病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が9件、ウイルスが62件、インフルエンザ定点からウイルスが1件、基幹定点からウイルスが1件、その他の医療機関から細菌が7件、ウイルスが1件検出された。

保健所管内別の病原体検出状況は表1のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別) 平成 23 年 12 月

	感 染 症													食 中 毒	有 症 苦 情	(依 頼 者 類 検 査 検 1 査 計	合 計	
	コ レ ラ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	パ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	百 日 咳	細 菌 性 髄 膜 炎	菌 血 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ 症					淋 菌 感 染 症
検 査 検 体 数					9	7	28	13	2						31	55	1454	1,599
腸管出血性大腸菌(EHEC)					2													2
その他の大腸菌 2							2											2
サルモネラ 07群																	1	1
サルモネラ 039群																1		1
エロモナス ソブリア							1											1
カンピロバクター・ジェジュニ															4	4		8
黄色ブドウ球菌																2		2
ウエルシュ菌																1		1
A群溶血レンサ球菌						6												6
マイコプラズマ・ニューモニエ									8									8
計					2	6	3	8							4	8	1	32

1：依頼検査(保菌者検査)は、横須賀市、藤沢市を除く。

海外渡航者数は(内数)として記載

2：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

カンピロバクター・ジェジュニが横須賀市保健所管内で2検体から、藤沢市保健所管内で1検体から検出された。秦野保健福祉事務所管内で発生した食中毒事例では、3検体からカンピロバクター・ジェジュニが検出された。平成23年のカンピロバクター・ジェジュニとコリの検出総数は58件で昨年(41件)より17件増加した。

ウエルシュ菌が横須賀市保健所管内で1検体から検出された。平成23年のウエルシュ菌検出総数は45件であった。昨年のウエルシュ菌検出は無かった。

小児科定点のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者におけるA群溶血性レンサ球菌分離成績は、検体数7件中6件が陽性で、T型はT28が3件、T12が2件、T4が1件であった。平成23年の検出総数は62件で昨年(36件)より26件増加した。

小児科定点および医療機関のマイコプラズマ肺炎患者から13検体中8検体で、肺炎マイコプラズマがPCRで検出された。分離培養はPCRで検出された8検体において陽性が4件、判定不可(雑菌増殖)が4件であった。平成23年はマイコプラズマ肺炎患者の検査依頼が9月以降増え、検出総数は37件で昨年(8件)より29件増加した。

依頼検査で11月に引き続き、サルモネラ07群(S. Infantis)が、無症状病原体保有者1検体から検出された。平成23年は、サルモネラ属菌が無症状病原体保有者5検体から検出されている。血清型は、S. Infantis(07群)が一番多く3検体より、S. Stanley(04群)とS. Potsdam(04群)が各1検体より検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別) 平成23年12月

	12月	平成22年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成23年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)	1	25	1					2	1	2	1		1	2	10
毒素原性大腸菌(ETEC)		6	1								8				9
その他の大腸菌	1	22		2	3	1	3	3	2	2		2	1	2	21
サルモネラ O4群						1									1
サルモネラ O7群			1					1	1				1	1	5
サルモネラ O9群		20								1	1	2			4
サルモネラ O39群					2									1	3
腸炎ビブリオ		1													
エロモナス ハイドロフィラ		2	1												1
エロモナス・キャピエ		4	1					1							2
エロモナス ソブリア														1	1
ブレジモナス・シゲロイデス												1			1
カンピロバクター・ジェジュニ	3	37	2	2	14	7	7	4	3	1	2		5	8	54
カンピロバクター・コリ		4				1		2		1					4
黄色ブドウ球菌	1	8	1			1		1		6	1	1	2	2	14
ウエルシュ菌									10				34	1	45
セレウス菌		3									1				1
赤痢菌 ( <i>S.sonnei</i> )		1		1(1)											1(1)
A群溶血レンサ球菌	4	36	8	10	8	4	9	7	1	1	1	3	4	6	62
レンサ球菌 その他		1										1			1
百日咳菌			1				1		4		1				7
肺炎球菌		3													
マイコプラズマ・ニューモニエ	1	8						1			6	6	16	8	37
レジオネラ・ニューモフィラ		1							1	1	1	1			4
インフルエンザ菌		3			1										1
淋菌		1													
その他の細菌		1													
合計	11	187	17	15(1)	28	15	20	22	23	15	23	17	64	32	291(1)

その他の大腸菌：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）



表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断名別) 平成 23 年 12 月

	ウエストナイル熱	つが虫病	デング熱	日本紅斑熱	急性脳炎	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	手足口病	風しん	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	インフルエンザ様	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	その他	(食中毒を含む)様	合計
取り扱い検査件数	2					17		67	6					24			3	117	236
インフルエンザ AH3														18					18
インフルエンザ B														4					4
パラインフルエンザ 2						1													1
R S						4													4
コクサッキー A16									6										6
アデノ(型未決定)								3											3
ノロ								45										55	100
サボ								1											1
アストロ								1											1
オリエンチア ツツガムシ	1																		1
計	1					5		50	6					22				55	139

取り扱い検査件数及び検出数は横須賀市、藤沢市も含めた数を計上した。

RS ウイルスの検出が9月から続いており、12月も4件検出された。

12月に入り、感染性胃腸炎患者からのノロウイルス検出が急増し、検出されたウイルスの9割近くを占めている。

インフルエンザ様患者の集団発生は2事例で、1事例5検体からインフルエンザウイルスAH3(A香港)型、1事例4検体からインフルエンザウイルスB型が検出された。また、定点医療機関の患者検体からもAH3(A香港)型が12件検出されており、AH3(A香港)型が今シーズンインフルエンザ流行の主流となることが予測される。

食中毒様胃腸炎の発生は13事例で、便117検体について検査を実施したところ、11事例からノロウイルスが55件検出された。

表5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別) 平成 23 年 12 月

	12月	平成22年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成23年累計
インフルエンザ AH1pdm09	46	293	336	49	3										388
インフルエンザ AH3	20	45	62	111	31	1						5	2	18	230
インフルエンザ B	10	27	16	40	55	11	1					1		4	128
パラインフルエンザ 1													3		3
パラインフルエンザ 2														1	1
R S	3	11									4	5	7	4	20
ヒトメタニューモ										1					1
コクサッキー A2		10													
コクサッキー A4		44													
コクサッキー A5		2							4	4					8
コクサッキー A6		22						2	27	17	15	4			65
コクサッキー A9		1													
コクサッキー A10		10							11	26	6	1	1		45
コクサッキー A12									1						1
コクサッキー A16		4							1	5	8	1	2	6	23
コクサッキー B1							2	2	3						7
コクサッキー B3		1													
コクサッキー B5		1							1	1					2
エコー 6												3			3
エコー 25		1													
エンテロ 71		30													
パレコ 3								2		1					3
パレコ (型未決定)		3													
ライノ		5						1	1	5		3			10
ムンプス	3	22	1	1	2				1						5
麻しん						1									1
風しん						1	2	2	3	3					11
アデノ 1		2													
アデノ 2	3	6						1	2	1			1		5
アデノ 3	6	16	3	2					2						7
アデノ 4													1		1
アデノ 5		2							1						1
アデノ 37		2													
アデノ(型未決定)		10						1	3	3		2	4	3	16
単純ヘルペス 1				1				1							2
ロタ	2	24		3	7	4	4	1				1			20
ノロ	39	362	75	34	20	18	28	12	2	1	1		24	100	315
サボ	3	19	29	3	3		9	3					2	1	50
アストロ		7	2	1	3	1	1	1						1	10
デング		1													
オリエンチア ツツガムシ	3	18										7	15	1	23
合計	138	1001	524	245	124	37	47	29	63	68	34	33	62	139	1405

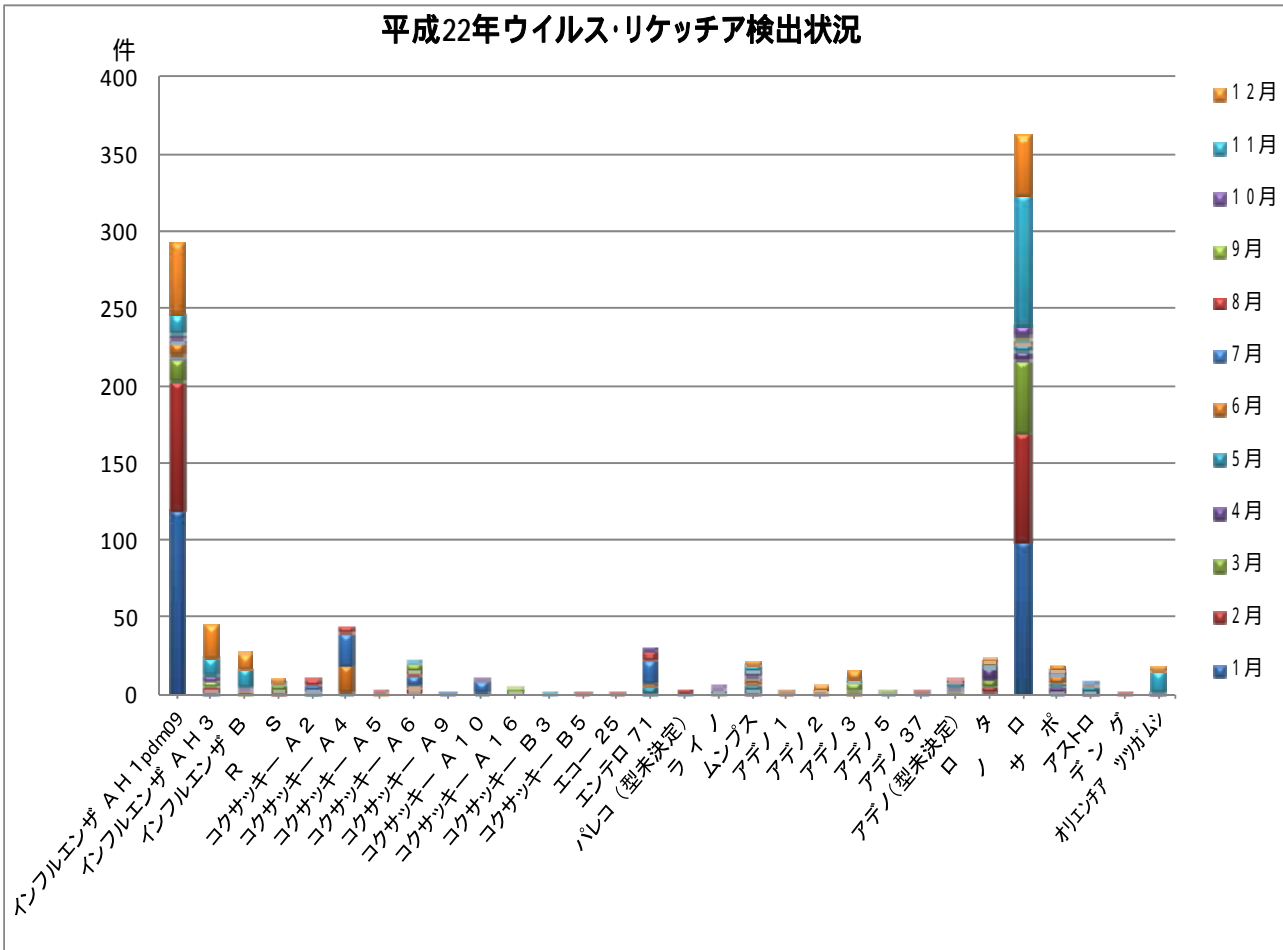
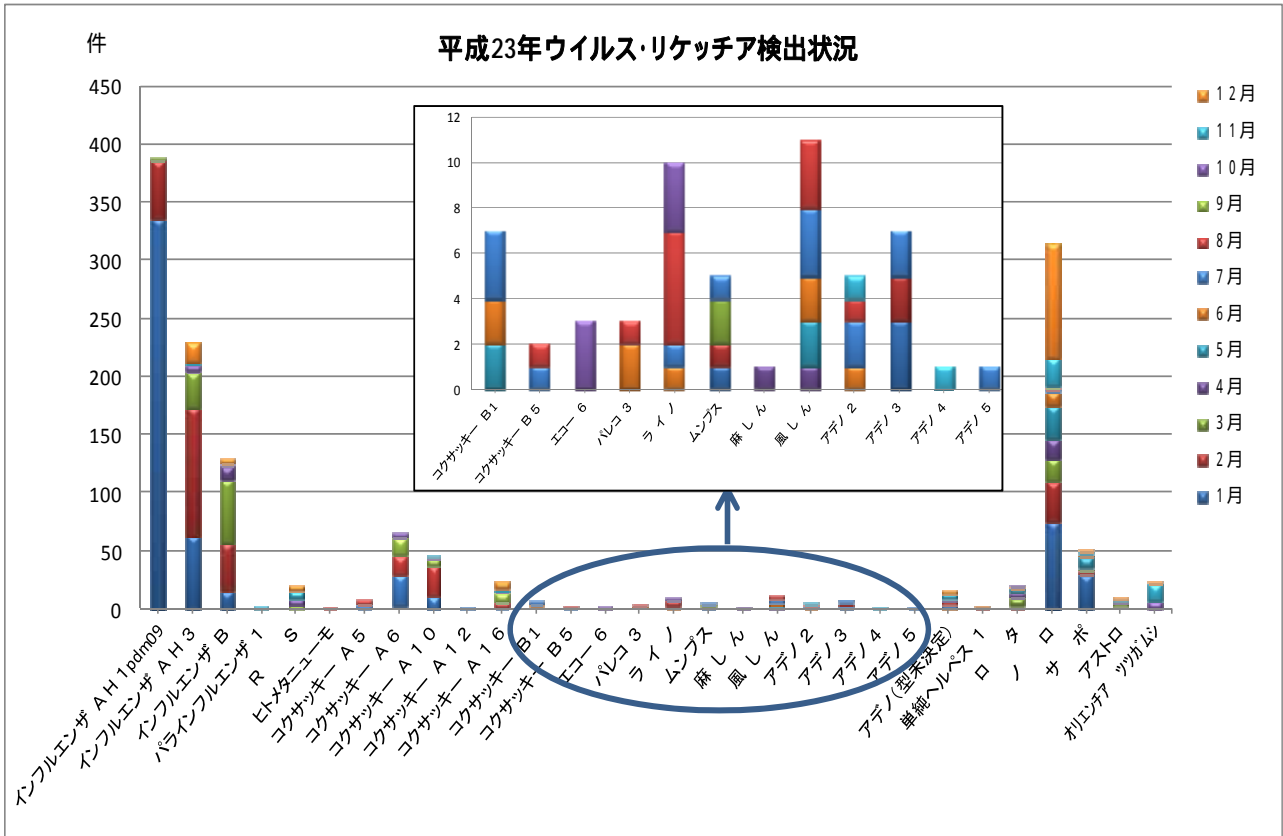




表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況 平成23年12月

(神奈川県衛生研究所検出)

検査検体数	病原細菌検出数及び検査検体数													
	食 品						環 境							
	12月			1-12月累計			12月				1-12月累計			
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水 <sup>1</sup>	浴槽水等	食中毒等	その他	海水 <sup>1</sup>	浴槽水等	食中毒等	その他
検査検体数		81		91	930	46		4	46		46	44	196	47
毒素原性大腸菌(ETEC)				5										
サルモネラ 04群						1								
サルモネラ 07群					6	3								
サルモネラ 08群						1								
サルモネラ 09群														
カンピロバクター・ジェジュニ						1								
カンピロバクター・コリ						1								
カンピロバクター・ジェジュニ/コリ		1			1									
黄色ブドウ球菌													2	
セレウス菌														
レジオネラ・ニューモフィラ 1群												4		
レジオネラ・ニューモフィラ 2群														
レジオネラ・ニューモフィラ 3群														
レジオネラ・ニューモフィラ 4群												1		
レジオネラ・ニューモフィラ 5群														
レジオネラ・ニューモフィラ 6群							1					1		
レジオネラ・ニューモフィラ 7群												1		
レジオネラ・ニューモフィラ 8群														
レジオネラ・ニューモフィラ 9群												1		
レジオネラ・ニューモフィラ 10群												1		
レジオネラ・ニューモフィラ 11群														
レジオネラ・ニューモフィラ 12群												1		
レジオネラ・ニューモフィラ UT												4		
レジオネラ ゴルマニイ														
計		1		5	7	7		1				14	2	

1: 河川水を含む。